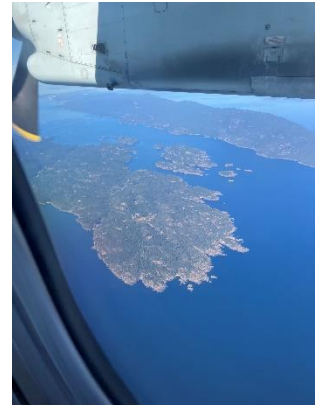


留学生：O 留学先：カナダ・ブリティッシュコロンビア州

(1) 留学先での授業、学校生活について

遅れて渡航した影響で最終目的地まで飛行機を乗り継ぎ、急ぎの到着となりました。初めて搭乗するプロペラ機で新鮮な感覚でした。初日の登校では、留学生の案内を担当されている先生がお休みされていて、さっそく途方に暮れかけましたがほかの先生方や生徒さんの協力もあり、ときに教室を間違えながらも授業に臨むことができました。さすが多民族国家のカナダ。学校でも幅広い人種の方が在籍されていて、みなさんととても仲良くされていました。一般的な地元の学校であるにもかかわらず、国際色に関しては立川“国際”と比べ、ずっと幅広く豊かであったと思います。とはいえ、これからの立国の変化も楽しみです。こちらの学校では授業は日本と同じで1限が9時に始まるのですが、朝学活等はなく、いきなりそれぞれの教室で授業です。その後2限との間にHRに相当するTAが10分あります。学期は Semester 制で、1と2に分かれています。現在の時間割ですと、主要科目は英語、数学、社会をとっています。タイミングのせいでいきなりテストがある科目もあり、びっくりしましたがとりあえずのところはなんとかなったように感じます。数学は Grade11 で、一つ上の学年をとっているのですが、それでも日本と比べると易しかったように思います。英語に関しては、日本の授業での文章を作る学習が大いに役に立ちました。わからない単語がたくさんありますが、少しずつ確実に学んでいきます。



(2) 学校生活以外の活動や生活について

ここカナダでは当たり前ですが車は右側通行です。頭では知っていても、ホストマザーが空港に車で迎えに来てくださった際にいつもの日本の感覚で助手席に乗らせていただくとうると、Are you going to drive?と笑われて、初めて運転席だと気が付いて恥ずかしかったということがありました(笑)。このように、いつもと違う!の連続でワクワクドキドキしました。食事に関しては、やはりこちらではパンが主食です。とはいえ、ぼくのホストファミリーの方はお米もよく出してくださいました。ありがとうございます!!学校へはサンドイッチとリンゴまるごとのスタイルが一般的でした。また、好きなところでランチができ、芝生でシートを敷いている人もいれば、廊下のベンチの人もいて自由な感じでした。ぼくは普通に教室にしました(笑)。それから、とにかくいろいろなものがビッグサイズ!ギャップに驚きました。ほかにもたくさんありますが続きは次回に回したいと思います。

(3) 来月の予定・目標について

残りの空白が少ないので一言にします。クラブ活動にチャレンジします。